

令和 7 年度 「商工会成長プラン評価委員会」審議結果

令和 7 年 4 月 22 日（火）

二ツ井町商工会館

【施策 1 商工会ならではの徹底的サポートによる事業承継と創業の推進】

- ・空き店舗調査と改修支援要望は北秋田市と同じである。ただし、予算には限りがあるので、北秋田市ではある程度ふるいに掛けて行政とも打ち合せし支援している。一歩踏み込んで実現する。
- ・能代市でも支援施策の情報発信を行っている。何かあれば、相談に乗る。

【施策 2 販路開拓や事業再構築など事業者の新たな挑戦の支援を強化】

- ・目標に対する成果の妥当性とはどういうことか？
- ・事務局で設定した目標に対する達成度合い。事務局で実績値を記載しているが、妥当性がおかしければ修正する。昨年度も修正した。

【施策 3 姉妹商工会など地域外連携による地域活性化の推進】

- ・横浜町への出店、引き続きお願いしたい。二ツ井町を PR して欲しい。また、きみまちの里フェスティバル。昨年度は 45 店舗出店あったが、二ツ井町の業者が少ない。もっと、出店を促して欲しい。
- ・目標が右肩上がりとなっている。施策 3 の目標であれば、令和 6 年度目標から横ばいに見直してはどうか？販路拡大であれば × 3 件 → 5 件・○ 3 件 → 3 件、物産フェア出店であれば × 26 件 → 30 件・○ 26 件 → 26 件。

【施策 4 商工会ならではの徹底的サポートによる事業承継と創業の推進】

- ・きみ恋軽トラ市を行っているが、二ツ井町には市日もある。コンパクトシティーという面で、何かの機会に一緒にできないか？一ヶ所の方が集客できるのではないか？
- ・農業者支援を行っている？
- ・昨年度は、道の駅から相談を受け商工会の専門家を活用して、時田先生による「魅力ある商品づくり」講習会・個別相談会を開催した。直売所には二ツ井町のお菓子等が少ないので、農業者の 6 次産業化を支援していきたい。
- ・成果が大きい。

【施策 5 商工会館移転計画などハード・ソフト両面による支援機能の強化】

特に意見なし。

【施策6 会員の加入促進による長期的な運営体制の確立】

- ・新規会員数の目標が右肩上がりとなっている。県連の目標に沿ってはどうか？（一人2件×4人=8件）
- ・自己財源比率も右肩上がりとなっている。42%は相当高い。横ばいに直したらどうか？

【施策7 「恋文すぱっと きみまち」を活用した「道の駅ふたつい」からの誘客活動】

特に意見なし。

【施策8 他団体との連携と地域資源を活かした誘客による地域活性化】

- ・レンタサイクルとスタンプラリーは道の駅との連携事業か？
- ・連携事業である。
- ・そのままでは、黙っていても目標達成となる。
- ・新しい連携事業にも取り組みたい。

【その他】

- ・個社支援や財政など全県共通目標について、二ツ井町は15/20達成し、全県No.3の達成度合である。地域振興で忙しい中、個社支援も行っている。今後も事務長のマネジメントに期待する。
- ・農業者支援、例えば美郷町ではグループLINEを活用し、規格外野菜を飲食店に卸している。商工会で支援。物価高騰下で安価な仕入先であり、二ツ井町でも行ってはどうか？
- ・全県の商工会が統一で取り組んでいる。県連理事会でも、二ツ井町の取り組みは評価されている。目標に達成していない部分もあるが、成果は出ている。